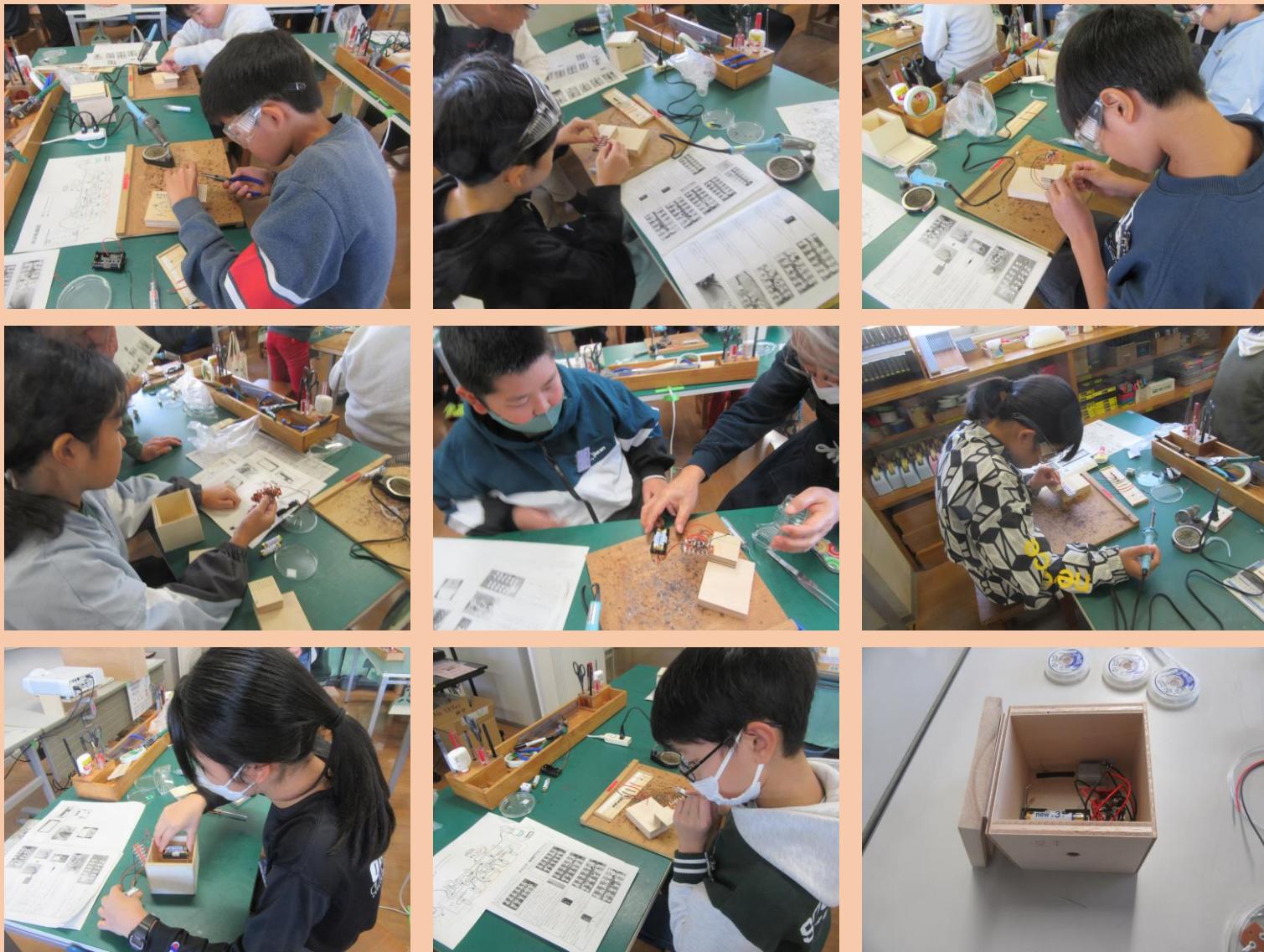


令和7年11月23日（日）

6年生「びっくりさせ箱」

【マイクをセンサーにして音に反応してモーターが回る回路を作る】



6A 大野 敦貴 さん

とてもはんだ付け作業が多く、複雑で大変でしたが上手に作ることができました。今回はけがきがなかったので少し楽でした。トランジスタや抵抗、コンデンサ、マイクがどんな働きをするかを勉強することができたので理科の勉強などに役立てたいと思います。

6A 長瀬 晶 さん

今回は、はんだや回路つくりで大変でとてもやりがいのある作品だと思いました。また、一番むずかしかったことは回路を作ることでした。まちがえないようにしんちょうにやり、とくにトランジスタやコンデンサ、マイクなどをとりつけることがむずかしかったです。そしてこの箱の完成度が高くおもしろかったです。

6B 薦屋 優心 さん

箱のふたを開け閉めする音などに反応するびっくりさせ箱だとわかりました。ラグ板を使った回路は5年生の「暗くなるとつくランプ」以来で配線もさらに複雑になっていたので心配だったけれど無事にモーターが回った時は安心しました。箱の穴にマイクがぴったり通った時は気分がすっきりしました。と中で配線の一部が外れるというハプニングがあったけれど無事に完成でき良かったです。